

日本語訳

4歳になる女の子がいました。その子は壁にクレヨンで落書きをする悪い癖がありました。ある日の晩、父親が部屋に行くと、彼女はまた壁に落書きをしていました。それで父親は大きな声で言いました。「何バカなことをしてるんだ。もう二度とするんじゃないぞ。」

しかられるのが好きな人は誰もいません。その女の子はただ父親を怒らせたいために同じことを続けました。一週間後、父親が部屋に入って行くと、またしても同じことをしていました。しかし今度は父親は気持ちを抑えて言いました。「こちらにおいて。おまえはもう大人なんだからそんなことをしてはいけないよ。」さて、みなさん、それからどうなったと思いますか。彼女は大人になりたかったので、二度とそんなことはしませんでした。言葉は人の心を変えることができます。

もし、あなたが誰かのお手本であるなら、あなたの一言一言が強い影響力を持っています。たとえば、ニックという名の男の子がいたのですが、彼は父親を慕っていました。彼は父親を喜ばすためなら、何でもしようとしてしました。何年にもわたり彼は父親を喜ばそうとしましたが、ニックの父親は気難しく、一言も褒めてくれませんでした。大学1年のときに、ニックは全ての科目でAの評価を取りました。「今度こそ。」と思い、父親に電話をしました。「お父さん、オールAを取ったよ。僕のような息子がいて誇りに思うと言ってよ。」しかし、父親は言いました。「今は忙しいんだ。後で電話をする。」みなさんは父親の言葉をどう思いますか。

言葉には力があります。単に言葉だけで、人を勇気づけることもあれば、人を落ち込ませることもあります。ですから、みなさん、言葉は慎重に使ってください。